

2019年6月18日  
総合政策局公共交通政策部  
都市局都市計画課  
道路局企画課

## 日本版 MaaS の展開に向けて地域モデル構築を推進！ ～MaaS 元年！先行モデル事業を19事業選定～

国土交通省は、MaaS 等新たなモビリティサービスの推進を支援する「新モビリティサービス推進事業」について、有識者委員会の審議を経て、公募51事業から、**事業の熟度が高く、全国の牽引役となる先駆的な取組を行う「先行モデル事業」を19事業選定**しました。

さらに、今回の応募団体のうち、日本版 MaaS の実現に向け、官民連携で活動を推進する意欲がある団体を「パートナー」として、経済産業省と連携したスマートモビリティチャレンジ推進協議会における情報共有・助言等を通し、取組の実現に向けて支援をしていきます。

### 新モビリティサービス推進事業選定について

#### ○先行モデル事業 19事業（別紙1）

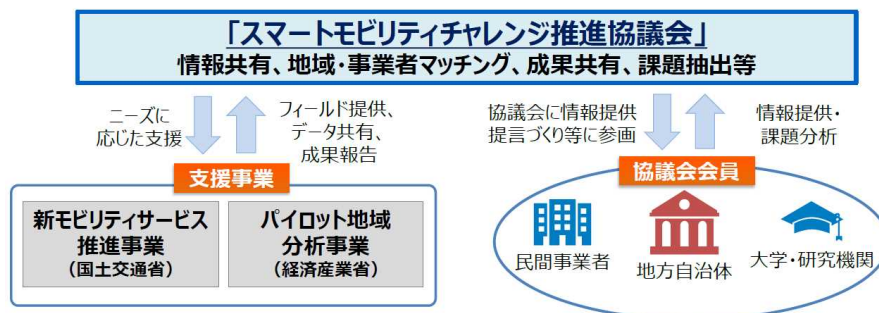
国土交通省は、4月18日～5月29日に、全国各地の MaaS 等新たなモビリティサービスの実証実験を支援し、地域の交通課題解決に向けたモデル構築を推進するため「新モビリティサービス推進事業」の公募を行いました。応募51事業について、(1)大都市近郊型・地方都市型、(2)地方郊外・過疎地型、(3)観光地型の各地域類型ごとに評価し、全国の牽引役となる先駆的な取組を行うモデル事業として、19事業の実証実験について支援を行います。

（事業内容の例）

- ・神奈川県における郊外・観光一体型 MaaS 実証実験（大都市近郊型）
- ・令和元年度静岡型 MaaS 基幹事業実験（地方都市型）
- ・庄原地区 先進過疎地対応型 MaaS 検討・実証プロジェクト（地方郊外・過疎地型）
- ・ひがし北海道観光型 MaaS における移動及び車両データ収集、利活用実証（観光地型）

#### ○パートナー

今回応募いただいた団体のうち、日本版 MaaS の実現に向け、官民連携で活動を推進する意欲がある団体については、経済産業省と連携したスマートモビリティチャレンジ推進協議会における情報共有・助言等を通し、取組の実現に向けて支援をしていきます。



（経済産業省のパイロット地域分析事業を含めたスマートモビリティチャレンジの支援対象地域・事業については別紙2をご参照ください。）

〈お問い合わせ先〉

総合政策局公共交通政策部交通計画課 くさか おがわ ひのすぎ ながお 日下、小川、白野杉、長尾

TEL：(03) 5253-8111 (内線 54905、54903、54902)、(03) 5253-8980 (直通)

FAX：(03) 5253-1513 E-mail: [hqt-newmobility@gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-newmobility@gxb.mlit.go.jp)